

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	人形施設管理運営事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	文化会館		包含する細々目	1	10	5	7	13	2	
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	27 文化芸術の振興											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	市内の人形施設		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする	
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	維持管理を行う		18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
23目標				23実績		最終目標達成年度	
18目標				最終目標			
		18実績		19目標		↑	
		23目標		23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	人形施設を管理する <参考>細々目名:人形施設管理費 川本美術館管理費 施設管理費 事業運営費 人件費(館長1、企画運営1、受付7)13,198 竹田人形館 施設管理費 事業運営費 人件費(館長1、受付2)5,865 人形浄瑠璃施設(今田・黒田) 施設管理費	・竹田人形館及び人形浄瑠璃施設(今田・黒田人形館)の管理業務 施設管理費6200 + 竹田人件費5865 = 11955 ・19年3月に閉館する川本喜八郎人形美術館の開館準備に伴う管理業務 床取得後の維持管理 施設管理費 + 人件費 = 19520		
	18年度の実績	・竹田人形館及び人形浄瑠璃施設(今田・黒田人形館)の管理業務 施設管理費6090 + 竹田人件費5893 = 11983 ・川本喜八郎人形美術館の開館準備に伴う管理業務 施設管理(清掃・警備保障・設備保守等)、共用部管理負担金(組合) 展示替1回、企画展示4回、鑑賞・体験事業3回程度、人形補修 施設管理費 + 人件費 = 48783		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	1,437	12,660
一般財源	10,054	15,816	
事業費計(A)	11,491	28,476	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA + B	11,491	28,476

特定財源内訳や補足事項	特定財源は、各人形施設の入館料、人事課支払い分人件費19,063(竹田5,865、川本13,198)を含む。
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価)	(その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価)	(その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価)	(その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価)	(その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価)	(その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価)	(類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価)	(その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価)
				公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価)	(受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	